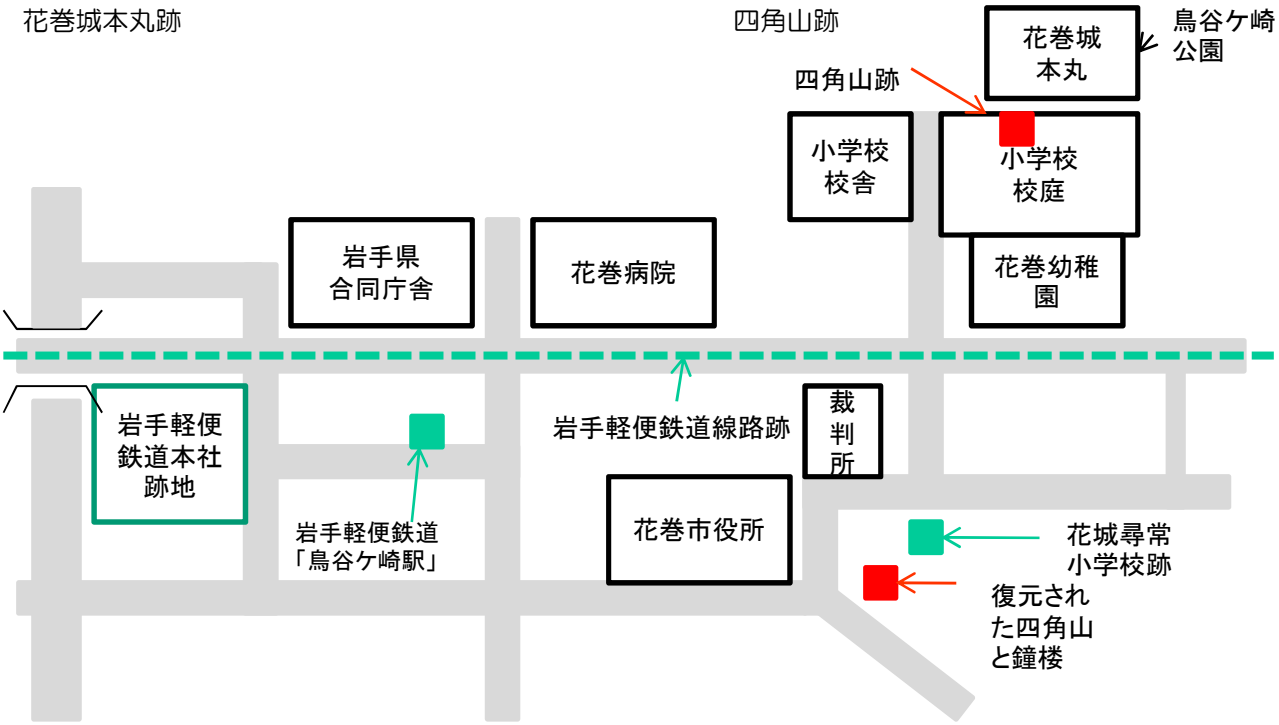
ハームキャ城の四ツ角山

ハームキャ城の四ツ角山を舞台に『めくらぶどうと虹』そして『マリヴロンと少女』賢治浪人時代のさまざまな思いにふけった場所。

花巻城跡は、賢治のさまざまな作品に登場します。当時の花巻城二の丸跡の運動場北側にあった「四角山」は、見晴らしがよく浪人時代の賢治が登っていろいろな思いにふけっていたことが想像できます。そして「四ッ角山」を舞台に『めくらぶどうと虹』そして『マリヴロンと少女』の作品を残しています。
その四角山は、現在取り壊されて残って降りませんが、花巻城の大手門があった場所付近に四角山と鐘楼して復元されております。

花巻城本丸跡

四角山跡



(C)Kenzi-hoshimeguri town project